

ずし市議会だより

2021年◇6月1日

155号



あじさい (大崎公園)

主な項目



第1回定例会 (2月22日～3月17日)

- 議案の審議結果 2…4ページ
- 今定例会で可決した意見書 4ページ
- 代表質問 (6人登壇) 5…7ページ
- 令和3年度予算の審議概要 8…9ページ

第1回臨時会 (4月12日)

- 副議長選出・監査委員選任 11…12ページ

第1回定例会 (2月22日～3月17日)

新年度予算など24議案を可決 代表質問、市政運営について質す

今定例会の概要

令和3年市議会第1回定例会は、2月22日から3月17日までの24日間の会期で開会しました。この定例会では、市長から令和3年度の施政方針及び予算提案説明を受け、3月1日、2日の両日、6会派6人の議員が代表質問を行いました。また、令和3年度の一般会計予算・3特別会計予算・下水道事業会計予算をはじめ、職員の配偶者同行休業に関する条例の制定、押印の見直しに伴う関係条例の整理、事務分掌条例の一部改正、介護保険条例の一部改正、財政調整基金積立金の増額及び小坪トンネル修繕工事等の額の確定等に伴う道路改良事業の減額などを内容とする令和2年度一般会計補正予算(第14号)、教育委員会委員の任命についての議員提出議案1件、陳情1件の審議を行い、審議の結果、議案23件を原案どおり承認・可決・同意し、議員提出議案を可決、陳情は不承としました。このほかに、議員発議による意見書案1件を可決し、閉会しました。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…

承認(全員賛成)

令和2年度一般会計補正予算(第12号)は、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。具体的には、低所得者のひとり親家庭等世帯への生活支援を目的に、ひとり親家庭等に支給する臨時特別給付金に要する経費として、ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業1580万8000円

を増額し、これに見合う歳入は国庫支出金を増額して措置するもので、これにより予算の総額は276億6839万3000円となります。

▼専決処分の承認について…

承認(全員賛成)

新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例は、新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例の整理について緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認

を求めたものです。

▼専決処分の承認について…

承認(全員賛成)

令和2年度一般会計補正予算(第13号)は、庁舎整備事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業等について、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。具体的には市庁舎1階等の空調機の故障に伴う改修工事に要する経費として庁舎整備事業3767万5000円を増額し、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種等に要する経費

として新型コロナウイルスワクチン接種事業4億4484万5000円を計上するなど、歳出の合計は4億9252万円の増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金、繰入金、繰越金等を増額して措置するもので、これにより予算の総額は281億6091万3000円となります。

▼和解について…原案可決(全員賛成)

令和元年12月4日に発生した自治体専用共同利用型クラウド基盤サービスの障害により、クラウド基盤サービスシステム等の利用が停止したことに伴う損害賠償に関し、日本電子計算株式会社と和解するに当たり、地方自治法第96条第1項第12号の規定に基づき提案されたものです。

▼押印の見直しに伴う関係条例の整理について…原案可決(全員賛成)

個人、事業者及び職員が行う申請手続き等の際に市民等に求めている申請書等の氏名欄の押印について、行政手続きの簡素化及び市民の利便性の向上を図るため廃止するに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼地域活動センターの指定管理者の指定について：原案可決（全員賛成）

地域活動センター条例別表に規定する池子会館について、指定管理者を指定するに当たり、提案されたものです。

▼職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について：原案可決（全員賛成）

地方公務員法に規定された配偶者同行休業制度を運用するに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。

▼事務分掌条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

デジタル化の推進体制を強化し、新たな時代に対応できる体制等を構築するため、行政組織の見直しをするに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼指定居宅介護支援等の事業等に関する基準を定める条例等の一部改正について：原案可決（全員賛成）

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布に伴い、改正の必要があるため提案されたものです。

▼家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令等の施行に伴い、改正の必要があるため提案されたものです。

▼介護保険条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

健康保険法施行令等の一部を改正する政令の施行及び第8期逗子市高齢者保健福祉計画の策定に伴い、改正の必要があるため提案されたものです。

▼令和2年度一般会計補正予算（第14号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、財源調整により財政調整基金積立金12億5275万9000円、みんなで乗り越える新型コロナウイルス感染症対策基金積立金2540万円、障害者自立支援給付費の増加に伴い障害者自立支援給付等支給事業2960万1000円をそれぞれ増額し、小坪トンネル修繕工事及び新宿65号道路災害復旧工事の額の確定等に伴い道路

改良事業1億236万5000円を減額するなど、歳出の合計は8億3360万6000円の増額となり、これに見合う歳入は県支出金等を増額し、国庫支出金等を減額して措置するもので、これにより予算の総額は289億9451万9000円となります。

▼令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、財源調整により国民健康保険事業運営基金積立金5000万円を増額

し、これに見合う歳入は国民健康保険料を増額するなどして措置するもので、これにより予算の総額は59億3053万8000円となります。

▼令和2年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、サービス利用の増加に伴い高額介護サービス等給付事業1840万円を増額するなど、歳出の合計は5731万1000円の増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金、繰越金等を増

額、繰入金を減額して措置するもので、これにより予算の総額は74億485万4000円となります。

▼令和2年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、納付額の確定に伴い後期高齢者医療広域連合納付金3200万4000円を増額し、これに見合う歳入は繰越金を増額するなどして措置するもので、これにより予算の総額は13億5249万7000円となります。

市議会第1回定例会日程概要

- 2月15日 全員協議会（予算大綱説明）
- 16日 議会運営委員会（議事日程等協議）
- 22日 本会議（第1日）会期を3月17日までの24日間と決定、令和3年度施政方針・予算提案説明
- 3月1日 本会議（第2日）一部議案の採決、議案の委員会付託、令和3年度施政方針・予算に対する代表質問
- 2日 本会議（第3日）令和3年度施政方針・予算に対する代表質問、予算特別委員会の設置及び委員の選任並びに令和3年度予算の付託、陳情の委員会付託
予算特別委員会（正副委員長の互選等）
- 3日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
- 4日 総務常任委員会（議案の審査・採決）
- 5日 予算特別委員会（2分科会）
- 8日 予算特別委員会（2分科会）
- 10日 予算特別委員会（総括質疑・採決）
- 12日 基地対策特別委員会（調査）
- 16日 議会運営委員会（追加案件協議）
- 17日 全員協議会（市長報告）
本会議（第4日）議案の委員長報告・採決、追加議案の採決、意見書案の採決、陳情審査の結果報告

▼令和2年度下水道事業会計
補正予算（第2号）…原案
可決（全員賛成）

今回の補正は、固定資産の
資産減耗費として、収益的支
出4558万5000円を増
額し、財源調整により、収益
的収入2億4006万100
0円及び資本的収入2億32
22万1000円をそれぞれ
減額するものです。

人事案件

▼教育委員会委員の任命につ
いて…同意（全員賛成）

氏名 福田 幸男氏〔新任〕
任期 4年

▼固定資産評価審査委員会委
員の選任について…同意
（全員賛成）

氏名 福田 哲氏〔再任〕
任期 3年

議員提出議案の 審議結果

▼市議会会議規則の一部改正
について…原案可決（全員
賛成）

本会議や委員会への欠席事
由として育児、看護、介護等
を明文化するとともに、出産

報告事項

▼専決処分報告について
（損害賠償の額の決定）

令和2年11月16日、逗子5丁
目の市道において、市収集車
が前方を走行中の乗用車に接
触、損傷させたもので、損害
賠償額23万4124円で賠
償の相手方と示談が成立した
ため、専決処分を行ったもの
です。

提出された陳情の 要旨・審査結果

▼後期高齢者医療保険の窓口
負担の2割化の中止・撤回
を求める意見書の提出につ
いて陳情

全日本年金者組合神奈川県
本部逗葉支部代表者 田野倉
富夫さんから提出されたもの

今定例会で可決した意見書を関係機関に送付しました

養育費の不払い解消と履行確保を求める意見書

現在、我が国のひとり親家庭の子供の貧困率は厚生労働省の2019年国民生活基礎調査によると48.1%となっており、貧困問題が深刻化している。

ひとり親世帯が貧困に陥る要因の一つに、養育費不払いがあり、厚生労働省の平成28年全国ひとり親世帯等調査結果報告によれば、母子世帯で42.9%、父子世帯20.8%と養育費の取決めが行なわれている率は低く、実際に養育費の支払いを受けているのは母子世帯24.3%、父子世帯3.2%にすぎない状況となっている。養育費不払いの解消と、子供の最善の利益に沿った養育が確保される社会の構築は、国の責務であり、子供の権利である。

よって、逗子市議会は国に対し、養育費の不払い解消と履行確保のため、次の施策が実施されるよう要望する。

- 1 未成年の子供がいる夫婦が離婚する場合は、民法において、非監護権の親が未成年の子の養育費支払義務を負うことを民法に明文化し、強制執行が可能な形で、養育費の取決め合意を債務名義化するよう義務付けること。
- 2 子供の生活を保障するため、突然養育費が支払われなくなった時は、欧米諸国の例を踏まえ、国が義務者に代わって、子どもを養育監護する者に養育費の支払いを一時的に立て替える給付制度を検討すること。
- 3 養育費不払いの解消や時効制度に対応する無償の法律相談体制を充実し、地方自治体が子供の権利擁護として、養育費の支払いが確実に履行されるよう予算措置を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年3月17日

逗子市議会

で、後期高齢者医療保険の窓
口負担2割化の中止・撤回を
求めるため、国に意見書を提
出するよう切望する、という

ものです。
この陳情は教育民生常任委
員会に付託。審査の結果、賛
成少数で不承となりました。



コロナ禍での市民の安全安心 を守り、市政の発展を目指せ！

自民党逗子市議団 眞下 政次 議員

3年目を迎える桐ヶ谷 市政の真価を問う

問 企業誘致と起業促進について、ワーケーションを進めるに当たり、アクセスの良さと自然環境だけでは弱いのではないかと。逗子らしいワーケーションを進める新たな方策はあるのか。

市長 都心からのアクセスが1時間、海や山の自然に接し、気軽にできるワーケーションが本市最大の魅力である。企業の

労務管理や福利厚生としてのワーケーションを制約する際、近くにあることは優位な点であり、観光協会や市内事業者等と連携し、更に魅力を高めていきたい。

子供たちの教育環境の 整備は確実

問 新年度の学校教育の重点施策について伺う。

教育長 学校教育総合プ

ランにある魅力ある学校づくりの三つの柱、学習指導の充実、支援の充実、学校組織の充実の中から、児童・生徒の実態や教職員の構成などを基に、支援教育や国際教育の推進など、重点事項を各学校で決めている。このような学校教育の特色についてホームページ等でPRをしていきたい。

市民の生命財産を 守る災害対策を！

問 土砂災害警戒区域に接する斜面地の定期点検を市職員が行っているが、専門家も同行し、危険個所を把握、優先順位を付け整備していくべきではないか。

市長 地盤工学の専門家のいる一般社団法人地盤品質判定士会と近々、宅地防災等に関する協定を結ぶ予定であり、連携を強化しながら斜面地対策

に取り組んでいきたい。

渋滞解消を目指す 交通対策は待った無し

問 施政方針等で、三浦半島中央道路について触れていなかったが、逗子駅周辺等で慢性的に起きている渋滞解消の役に立つ事業であると思う。進捗状況はいかがか。

市長 令和元年11月に神奈川県に対して葉山町長と事業の推進要望を行い、昨年10月には県が事業概要をまとめた資料を作成し、関係者に配付、意見を聴取した。県が考え方を整理し、今後、回答をする予定である。



魅力あるワーケーション
(逗子フォトより)

3年連続で緩んだ財政規律！ 収入に見合った行政運営を

立憲クラブ 高谷 清彦 議員

基金から取崩し昨年 3億、来年5・5億

問 令和3年度の財政調整基金繰入金は5億5千万円で、元年度に比べ増加している。基金は極力崩さないという方針ではなかったのか。

市長 扶助費の増加、幼保無償化による費用負担の上昇などにより、やむを得ず取り崩している。状況を見極めながら、4年度以降、少しずつでも積み立てていきたい。

学校施設長寿命化は 統廃合も含め再検討を

問 一学年、二クラスの少クラスでは人的、金銭的コストがかかり過ぎる。慢性的な教職員不足に陥っていることからも統廃合したうえで学校施設長寿命化計画の策定を検討すべきではないか。

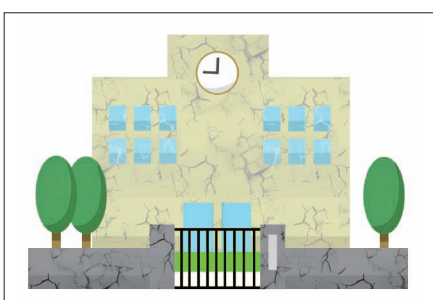
教育長 12学級以上18学級以下が標準的な学校規模以下が標準的な学校規

るよう検討していきたい。

テレワークの環境整備 を求む！

問 ウィズコロナを見据えた働き方に変化し、本市への移住、テレワークを望む声が多い。市内公共施設に電源、フリーWi-Fiなどを整備し、テレワークの環境の充実を図り更なる移住促進を図っていくべきではないか。

経営企画部担当部長 逗子会館にオン・オフィス・ズを設置し、ワーケーションの実証実験を行っている。公共施設はそれぞれ行政目的があり、整理をする必要がある。



既に50年近い老朽化が進む学校

新型コロナウイルス感染収束の切り札 ワクチン接種を確実・安全に

公明党 田幡 智子 議員

ワクチン管理・記録 システムで混乱防ぐ

問 ワクチン接種の体制と接種のために編成された特別チーム、更に現行の予防接種台帳に代わるワクチン接種記録システムについて伺う。

市長 接種を希望する市民が安心して受けられる体制づくりを目指して臨戦体制で臨んでおり、特別チームは医療班、管理班、広報班の3チーム計14名編成を考えている。

福祉部長 国からワクチンの接種記録システムの導入説明があり、システム連携等担当を1名増員し対応していく。

保育園兄弟別園問題 入所基準見直しを!!

問 保育の必要な子が2人いて、希望がかなわず毎日、別々の園に送っている。このような相談を毎年聞いている。子育て

と仕事の希望がかなえられないよう、入所基準を見直すべきではないか。

教育部長 令和3年度中に保育所等利用調整基準の見直しを行い、市民のニーズに配慮した見直し業務を行っていききたい。

JR逗子駅周辺の整備 チャンス逃すな

問 JR逗子駅周辺の民間ビル等の建替え計画が複数予定されている機会を捉え、賑わいのあるまちづくりの観点から思い切った建替え後のビジョンが必要である。歩行空間の確保、回遊性の向上から、大船駅、藤沢駅周辺などで配置されているペDESTリアンデッキを検討してはどうか。

環境都市部担当部長 令和3年度に交通実態の調査や課題の抽出等の基礎調査を行い、その結果を踏まえ、JR逗子駅周辺の

歩行空間の確保等についても検討を行っていく。

民地の防災助成拡充 市民の安心安全を!

問 一昨年の大型台風や昨年の崖崩れの事故後、民有地の防災工事助成が拡充され、山林所有者の管理意識は高くなっている。市民からも多くの市民通報メールが寄せられているようだが、どのように対応しているのか。

市長 令和3年2月末現在で123件の市民通報メールを頂き、現場を全て確認、対応した。民有地所有者に通知し、適切な対応を求めている。



JR逗子駅周辺を更に賑わいとくつろぎの街に

ソフトとハードの充実で 住みよいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員

民間事業者の活躍で 自走できる自治体へ

問 プラットフォーム・ズシ・ピズは、現在、健康・医療と地域エネルギーの2分野のワーキンググループを立ち上げ活動しているが、プロジェクトの具現化に向けて、行政はどのような協力をするの。また本市にもたらす効果は何か。

市長 この活動は、民間事業者による自主的な活動、運営を前提としており、活動が円滑に進むよう求められた部分を支援していく。行政分野では雇用、関連ビジネスなどの効果を期待している。

長期的な視点で 安心・安全対策を

問 近年頻発している崖崩れ防止対策のうち、斜面緑地の管理伐採は樹木の成長に合わせ行っていく必要があると思うが、

将来計画と財源の確保の見通しはどうか。

市長 樹木の成長や種類斜面の状況に応じ、必要な維持管理を適切な時期に行う。財源はみどり基金、森林環境譲与税を充当し対策を進めていく。

安全で快適な駅前 空間の確保に向けて

問 駅前の渋滞緩和と歩行者の安全対策の取り組みのための基礎調査の結果活用と長期的な駅前整備計画について伺う。

市長 調査結果は、JR逗子駅周辺の交通実態の把握や課題の抽出、開発事業に伴う周辺環境整備の検討等に活用していく。現在、駅前整備に特化した計画は考えていない。

海の持続可能な 発展を目指して

問 ブルーフラッグは、水質、環境マネジメント、

環境教育、安全などの基準を達成することで与えられる国際環境認証で、国内では鎌倉市由比が浜海水浴場などが取得している。逗子海岸営業協同組合も取得を目指しているが、いつ頃までの取得を目指しているのか。

市長 市と営業協同組合が協働して進めており、令和3年11月に申請し、国内及び国際審査を経たうえで令和4年5月の認証取得を目指している。

※この他に、令和3年度予算案、慎重に検討をしていくべき重要課題についての質問がありました。



目指せブルーフラッグ認定取得!

「オンラインワンのまちづくり」 って簡単じゃない

真・無所属の会 松本 寛 議員

海と森と公園・魅力の 最大化と独立採算

問 例年の維持管理費用が夏の海に2600万円、池子の森に5500万円、披露山公園に1800万円生じ、これら地域資源が著しい財政負担を伴う。市の方針「企業誘致・起業促進で財政的に自走できる自治体」には、民間の参画により地域資源の魅力の最大化と独立採算まで視野に入れるのか。

危険崖と危険木・ 市独自の対策とは

問 鎌倉の防災助成は本市と比べ、危険崖一カ所当り2・5倍、危険木一本当り10倍の額が設定されている。葉山は風水害でホテル等に避難した住

民に宿泊費の一部補助を、

厚木は危険崖付近の住民移転費用の一部補助を始める。本市も独自の対策として防災助成工事において景観や緑地率向上への配慮を加えてはどうか。

公共施設マネジメント・ 利活用と統廃合

問 「公共施設の老朽化対策」には、施設の長寿命化から統廃合、跡地売却に至る、歳出のみならず歳入を伴う大胆な計画が必要だ。この高度な経営管理にデベロッパークンサルを参画させ滞った対策の推進を図るべきだ。

一年越えの外出自粛・ 潜む健康リスク

問 2月時点の本市の新型コロナウイルス感染状況は99%が軽症・無症状である。今後も過度な外出自粛を続けられれば、体力・免疫力を失う二次的被害が脅威となる。海・川・山を活かした健康増進に注力すべきだ。

市長 集団検診での指摘や各窓口でのフレイル関連相談が増えており、ウイルス対策による二次的影響とも考えられる。

福祉部長 感染防止策を講じ、自然の回廊等での散歩やラジオ体操など健康づくりを推進したい。



崖地安全対策：施工後1年経った緑再生工法

コロナ禍、市営プール開設を 小中学生無料券発行復活へ！

日本共産党逗子市議会議員団 岩室 年治 議員

昨年喜ばれた無料券 今年も夏休み期間に

問 昨年の夏休み期間中、コロナ禍で県内のほとんどの市営プールが休止となる中、逗子の子供たちはプールを使用できた。令和3年度はどのように考えているのか、小中学生の無料券発行と併せて伺う。

市長 今後の感染状況等を勘案し適切に判断するが、今現在、プール開設の方向で準備を進めており、小中学生の無料の利用券も配付したいと考えている。

生ごみ整備延期発表 信義則違反と影響は

問 葉山町がコロナ禍で延期をした大型事業の一つに、生ごみ資源化処理施設整備計画がある。共同施設整備でありながら本市との調整のないまま延期されたことは、信義

則に反する行為である。

本市の広域化計画への影響はないのか。

市長 葉山町に設置予定の生ごみ資源化処理施設は令和6年度稼働予定であり、1年程度の延期であれば影響はないものと考えている。

病院誘致断念の要因 ベッド規制緩和と必要

問 国が進めてきた医療費抑制のための病床数制限は、神奈川県医療環境のせい弱性を招き、本市が病院誘致の断念に至った原因の一つとも言える。病床数の確保について、どのように対応をしていくのか。

市長 逗子市を含む二次医療圏では、現状、急性期病床は過剰であるが、回復期病床が大幅に不足している。今後も基準病床数の増床の必要性を訴えていく。

学校給食民間委託化 コストと保護者理解

問 令和3年9月から、

逗子小学校の給食調理業務を民間委託にするが、調理現場や学校、保護者との連絡調整など、十分な対応ができるのか危惧される。学校と保護者に十分理解されているのか、委託化によるコスト

メリットと併せて伺う。

教育長 財政的なメリットは、直営と民間委託との比較で年間3000万円と試算し、また民間委託の保護者説明会での反対意見はなく、おおむね理解を得られたと考えている。



夏休みが待たれている
市営プール（第一運動公園）

令和3年度

一般会計・3特別会計・下水道事業会計予算案

議案の審議結果

▼令和3年度一般会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は20億9700万円で、前年度当初予算比5・9%の増となっています。

▼令和3年度国民健康保険事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は59億4250万円で、前年度当初予算比1・1%の増となっています。

▼令和3年度後期高齢者医療事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は13億3520万円で、前年度当初予算比1・6%の増となっています。

▼令和3年度介護保険事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は62億7210万円で、前年度当初予算比14・7%の減となっています。

▼令和3年度下水道事業会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は29億2219万8000円で、前年度当初予算比3・4%の減となっています。

予算特別委員会

3月2日の本会議で議長を除く委員16名で構成する予算特別委員会の設置を決定し、委員の選任、令和3年度一般会計予算案並びに3特別会計予算案及び下水道事業会計予算案の付託を行いました。

本会議終了後、本特別委員会を開会し、正副委員長相互選を行いました。その結果、委員長 菊池 俊一 委員 副委員長 高野 毅 委員を選任しました。

予算特別委員会の審査経過

本特別委員会は3月5日、8日に総務及び教育民生の各常任委員会の所管事務を分担

した分科会で詳細な審査を行い、10日には市長、副市長、教育長及び関係職員が出席し、総括質疑を行いました。

質疑は会派ごとに、昨年度と同様、委員1人当たり10分の持ち時間で、全会計全般について行われました。質疑終了後、採決を行い、表決の結果一般会計予算案並びに3特別会計予算案及び下水道事業会計予算案は、いずれも原案を全員賛成で可決しました。

当初予算案に対する本会議での討論

3月17日の本会議において、次のように当初予算案に対する意見がありました。

▼一般会計並びに3特別会計及び下水道事業会計の全ての予算案に賛成の立場

長期戦が見込まれるコロナとの闘いに、万全の体制でワクチン接種及び高齢者施設などの社会的検査に臨み、混乱なく実施すること。相次ぐ崖

令和3年度当初予算額

(単位：千円)

会計別		令和3年度	令和2年度	比較	伸率
一般会計		20,397,000	19,259,000	1,138,000	5.9%
特別会計	国民健康保険事業	5,942,500	5,876,900	65,600	1.1%
	後期高齢者医療事業	1,335,200	1,314,500	20,700	1.6%
	介護保険事業	6,272,100	7,349,800	△ 1,077,700	△ 14.7%
	計	13,549,800	14,541,200	△ 991,400	△ 6.8%
公営企業会計	下水道事業	2,922,198	3,025,974	△ 103,776	△ 3.4%
合計		36,868,998	36,826,174	42,824	0.1%



令和3年第2回定例会の予定

6月7日(月)	議会運営委員会 (第2回定例会の日程等協議)
6月10日(木)	第2回定例会招集

崩落や緑地斜面事故の防止、維持管理に要する膨大な費用にみどり基金などを活用し、積極的に取り組むこと。更に財政調整基金の運用に当たっては財政見通しを考慮しつつ、現実が必要とされる事業へ配分を行うなど、これまで通り現場第一主義を貫き、堅実な市政運営に当たるよう求める。

▼一般会計並びに3特別会計及び下水道事業会計の全ての予算案に賛成の立場

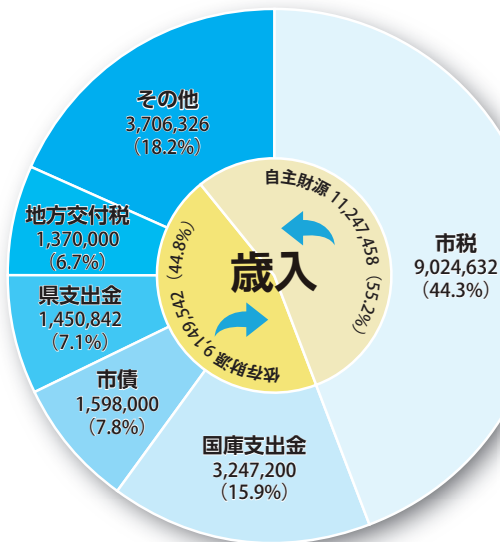
令和2年度末の介護保険事業特別会計などの余剰金により、財政調整基金は予想を上回る19億円に達し、この結果、令和3年度予算は昨今の激甚災害への備えに注力した

令和3年度 一般会計予算

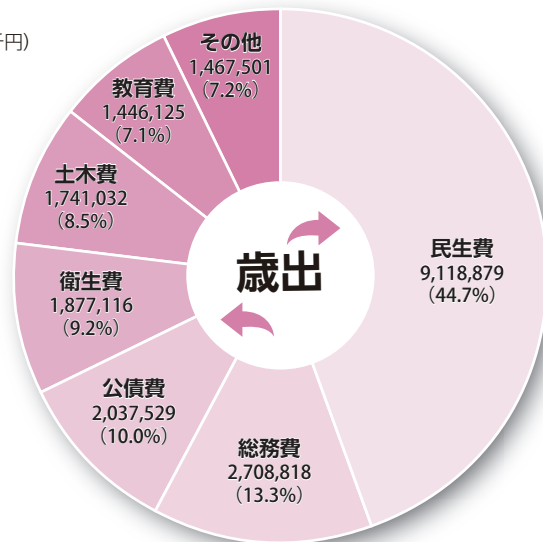
203億9700万円

内容である。その一方で、4年度終了の総合計画前期実施計画とその後の展望など、先行きが不透明である。本市の将来ビジョンとその魅力化と見える化へ注力し、企業誘致・起業促進を始めとした様々な歳入創出にこだわった予算運用を望む。

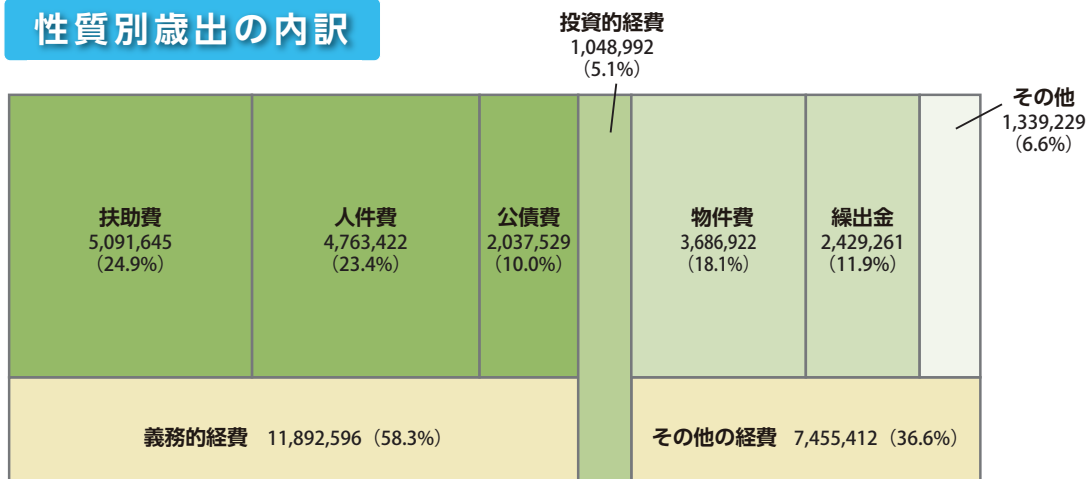
歳入の内訳



目的別歳出の内訳



性質別歳出の内訳



第1回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名		自民党逗子市議団				立憲クラブ		公明党		日本共産党		市政クラブ		真・無所属の会		無会派				
件	名	付託委員会	議決結果	丸山治章	佐藤恵子	眞下政次	八木野太郎	菊池俊一	中西直美	加藤秀子	高谷清彦	田幡智子	田中英一郎	岩室年治	橋爪明子	匂坂祐二	高野 毅	飯山圭一	松本 寛	根本祥子
市長提出議案																				
専決処分の承認について〔令和２年度逗子市一般会計補正予算(第12号)〕		—	承認	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔令和２年度逗子市一般会計補正予算(第13号)〕		—	承認	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例〕		—	承認	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和解について		総	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市地域活動センターの指定管理者の指定について		総	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について		総	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
押印の見直しに伴う関係条例の整理について		—	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市事務分掌条例の一部改正について		総	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市介護保険条例の一部改正について		教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市指定居宅介護支援等の事業等に関する基準を定める条例等の一部改正について		—	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和２年度逗子市一般会計補正予算(第14号)		総教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和２年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第４号)		教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和２年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第２号)		教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和２年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算(第３号)		教	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和２年度逗子市下水道事業会計補正予算(第２号)		総	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和３年度逗子市一般会計予算		予	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和３年度逗子市国民健康保険事業特別会計予算		予	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和３年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計予算		予	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和３年度逗子市介護保険事業特別会計予算		予	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和３年度逗子市下水道事業会計予算		予	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について		—	同意	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任について		—	同意	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案等																				
逗子市議会会議規則の一部改正について		—	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
養育費の不払い解消と履行確保を求める意見書		—	可決	*	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※ 付託委員会：総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 予…予算特別委員会 一…委員会付託を省略																				
※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 ※丸山議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党：日本共産党逗子市議会議員団の略																				

第1回臨時会 4月12日

副議長に田幡智子氏を選出

令和3年市議会第1回臨時会は、4月12日の1日間の会期で開会しました。この臨時会では、専決処分の承認3議案の審議が行われ、いずれも原案のとおり承認し、人事案件として、監査委員（議員選出委員）に根本祥子議員が選任されました。また、勾坂祐二副議長の辞職により、副議長の選挙を行い、副議長に田幡智子議員が選出されました。このほかに議会の役職改選として、常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任、基地対策特別委員会委員の辞任・選任などを行い、閉会しました。

監査委員（議員選出委員） 根本祥子氏を選任

議案の審議結果

4月12日、本会議において副議長の選挙が行われ、指名推選により、田幡智子議員（公明党が第70代副議長に選出され、同日付けで就任しました）。



田幡智子副議長

田幡智子副議長の議員略歴

平成26年初当選以来2期目。監査委員（議員選出委員）、教育民生常任・総合的病院に関する特別・議会報編集委員会の各委員長、予算特別委員会副委員長、都市計画審議会委員を歴任。



根本祥子監査委員

根本祥子議員の議員略歴

平成26年初当選以来2期目。議会報編集委員会委員長、教育民生常任・基地対策特別・決算特別の各副委員長を歴任。

4月12日、議員選出の監査委員の選任についての議案が提出され、同意されました。

▼監査委員の選任について：
同意「新任」（全員賛成）
氏名 根本祥子氏

▼専決処分の承認について：
承認（全員賛成）

令和2年度一般会計補正予算（第15号）は、新型「コナウイルスワクチン接種の実施体制の整備等を行うための国庫補助金等が令和2年度分と3年度分に区分されるため、令和2年度分予算の一部を減額するなど、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。歳出の合計は2億7201万1000円の減額となり、これに見合う歳入は国庫支出金

の減額などにより措置するもので、これにより予算の総額は287億2250万8000円となります。

▼専決処分の承認について：
承認（全員賛成）

市税条例等の一部を改正する条例は、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い軽自動車税種別割のグリーン化特例の期間延長に関する規定に新たな条項を設けるなど改正することに緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。

▼専決処分の承認について：
承認（全員賛成）

令和3年度一般会計補正予算（第1号）は、新型「コナウイルスワクチン接種の実施体制の整備等を行うための国庫補助金等が令和2年度分と3年度分に区分されるため、あらためて令和3年度予算にワクチン接種費用等を計上するもので、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。歳出の合計は4億1023万4000円の増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金を増額し措置するもので、これにより予算の総額は208

市議会第1回臨時会日程概要

4月8日 議会運営委員会（議事日程等協議）

12日 本会議（第1日） 会期を4月12日の1日間と決定、議案の採決、副議長の辞職・選挙、常任・議会運営の各委員の選任、基地対策特別委員の辞任・選任
全員協議会（議会運営委員会決定事項報告、市長報告）

億723万4000円となります。

報告事項

▼専決処分の報告について
（損害賠償の額の決定）

令和3年1月12日、桜山8丁目地内において、市消防自動車が方向転換した際に、車両後部右側部分が住宅バルコニー支柱に接触し破損させたもので、損害賠償額13万8600円で賠償の相手方と示談が成立したため、専決処分を行ったものです。

各委員会の委員

各委員会の委員構成は12面を参照してください。

各委員会の構成決まる

教育民生常任委員会（8人）

氏 名	会 派 名
◎岩室 年治	日本共産党
○高谷 清彦	立憲クラブ
根本 祥子	無会派
田幡 智子	公明党
高野 毅	市政クラブ
飯山 圭一	真・無所属の会
眞下 政次	自民党逗子市議団
菊池 俊一	自民党逗子市議団

福祉部及び教育委員会の事務に関する調査、議案・陳情等の審査を行います。

総務常任委員会（8人）

氏 名	会 派 名
◎勾坂 祐二	市政クラブ
○佐藤 恵子	自民党逗子市議団
田中英一郎	公明党
中西 直美	立憲クラブ
加藤 秀子	立憲クラブ
橋爪 明子	日本共産党
松本 寛	真・無所属の会
八木野太郎	自民党逗子市議団

経営企画部、総務部、市民協働部、環境都市部、消防本部、選挙管理委員会、監査委員及び他の委員会に属さない所管の事務に関する調査、議案・陳情等の審査を行います。

凡例

◎委員長
○副委員長
日本共産党 日本共産党逗子市議会議員団
※議長は常任委員会に属さない。

議会報編集委員会（7人）

氏 名	会 派 名
◎橋爪 明子	日本共産党
○佐藤 恵子	自民党逗子市議団
根本 祥子	無会派
田中英一郎	公明党
高谷 清彦	立憲クラブ
匂坂 祐二	市政クラブ
飯山 圭一	真・無所属の会

議会の広報紙「ずし市議会だより」を編集し、発行します。

議会運営委員会（8人）

氏 名	会 派 名
◎加藤 秀子	立憲クラブ
○八木野太郎	自民党逗子市議団
田中英一郎	公明党
岩室 年治	日本共産党
高野 毅	市政クラブ
松本 寛	真・無所属の会
眞下 政次	自民党逗子市議団
菊池 俊一	自民党逗子市議団

定例会等の日程、議会の運営、議会
会議規則・委員会条例等及び議長か
ら諮問された事項に関する協議、議
案・陳情等の審査を行います。

基地対策特別委員会（8人）

氏 名	会 派 名
◎田中英一郎	公明党
○中西 直美	立憲クラブ
根本 祥子	無会派
岩室 年治	日本共産党
匂坂 祐二	市政クラブ
松本 寛	真・無所属の会
佐藤 恵子	自民党逗子市議団
八木野太郎	自民党逗子市議団

池子接收地返還及び池子米軍家族住宅に関する調査、陳情等の審査を行います。

第1回臨時会の議案の賛否状況一覧

[illegible]

※ 付託委員会：一…委員会付託を省略

※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 除…除斥（地方自治法第117条の規定により、自己に関する議事には参加できない。）

* 丸山議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党：日本共産党逗子市議会議員団の略